【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第４部門第１区分
【発行日】令和6年5月2日(2024.5.2)

【国際公開番号】WO2022/231680
【公表番号】特表2024-516257(P2024-516257A)
【公表日】令和6年4月12日(2024.4.12)
【年通号数】公開公報(特許)2024-068
【出願番号】特願2023-566904(P2023-566904)
【国際特許分類】
Ｅ０４Ｂ　1/343(2006.01)
【ＦＩ】
Ｅ０４Ｂ　1/343　　Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和6年4月19日(2024.4.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
積層された筐体コンポーネント用のスペーサシステムであって、
（ａ）水平な第１面と、対向する水平な第２面と、端部長さを有する端部とを有する第１筐体コンポーネントを有し、
（ｂ）第１シールプレート端部、対向する第２シールプレート端部、シールプレート外面、対向するシールプレート内面およびシールプレート厚さを有する細長い平面状の第１シールプレートを有し、前記第１シールプレート端部は、前記第１シールプレート端部から前記第２シールプレート端部に向かって前記シールプレート厚さの内側に延びる、第１セット段付き位置決めリッジを有し、前記シールプレート内面が前記第１筐体コンポーネントの前記端部に固定されており、
（ｂ）スペーサプレート外面、対向するスペーサプレート内面、スペーサプレート厚さ、および前記スペーサプレート内面から離れるように延びるリップを備えた平面ベースを含むスペーサプレートを有し、前記リップは、第２セット段付き位置決めリッジを有する前記スペーサプレート内面から遠位の端部を有し、
（ｃ）前記スペーサプレート内面は、前記第１筐体コンポーネントの前記端部に隣接する前記第１筐体コンポーネントの前記水平な第１面に対して位置決めされ、前記第２セット段付き位置決めリッジが、前記第１セット段付き位置決めリッジと嵌合関係にある、スペーサシステム。
【請求項２】
離間されて積層された建築構造体であって、
（ａ）第１建築構造体を有し、前記第１建築構造体は、
（ｉ）底面と、対向する上面と、床端部長さを有する端部とを備えた床コンポーネントを有し、
（ｉｉ）第１シールプレート端部、対向する第２シールプレート端部、シールプレート外面、対向するシールプレート内面およびシールプレート厚さを有する細長い平面状の第１シールプレートを有し、前記第１シールプレート端部は、前記第１シールプレート端部から第２シールプレート端部に向かってシールプレート厚さの内側に延びる、第１セット段付き位置決めリッジを有し、前記第１シールプレートの前記シールプレート内面が前記

床コンポーネントの前記端部に固定されており、
（ｉｉｉ）第１スペーサプレート外面、対向する第１スペーサプレート内面、厚さ、および前記第１スペーサプレート内面から離れるように延びるリップを備えた平面ベースを含む第１スペーサプレートを有し、前記リップは、第２セット段付き位置決めリッジを有する前記第１スペーサプレート内面から遠位の端部を有し、
（ｉｖ）前記第１スペーサプレート内面は、前記床コンポーネントの前記端部に隣接する前記床コンポーネントの前記底面に対して位置決めされ、前記第２セット段付き位置決めリッジが、前記第１セット段付き位置決めリッジと嵌合関係にあり、
（ｂ）第２建築構造体を有し、前記第２建築構造体は、
（ｉ）底面と、対向する上面と、屋根端部長さを有する端部とを備えた屋根コンポーネントを有し、
（ｉｉ）第１シールプレート端部、対向する第２シールプレート端部、シールプレート外面、対向するシールプレート内面およびシールプレート厚さを有する細長い平面状の第２シールプレートを有し、前記第２シールプレートの前記第１シールプレート端部は、前記第２シールプレートの前記第１シールプレート端部から、その前記第２シールプレート端部に向かって、前記第２シールプレートの前記シールプレート厚さの内側へと延びる、第３セット段付き位置決めリッジを有し、前記第２シールプレートの前記シールプレート内面は、前記屋根コンポーネントの前記端部に固定されており、
（ｉｉｉ）第２スペーサプレート外面、対向する第２スペーサプレート内面、厚さ、および前記第２スペーサプレート内面から離れるように延びるリップを備えた平面ベースを含む第２スペーサプレートを有し、前記リップは、第４セット段付き位置決めリッジを有する前記第２スペーサプレート内面から遠位の端部を有し、
（ｉｖ）前記第２スペーサプレート内面は、前記屋根コンポーネントの前記端部に隣接する前記屋根コンポーネントの前記上面に対して位置決めされ、前記第４セット段付き位置決めリッジが、前記第３セット段付き位置決めリッジと嵌合関係にあり、
（ｃ）前記第１スペーサプレート外面は、前記第２スペーサプレート外面に対して配置されている、積層された建築構造体。
【請求項３】
前記スペーサプレートは、前記端部長さと同じ長さのスペーサプレート長さを有し、
前記スペーサプレートは、前記第１筐体コンポーネントの前記端部に隣接する前記第１筐体コンポーネントの前記水平な第１面に固定された複数のスペーサプレートのうちの１つであり、
前記スペーサシステムは、前記第２シールプレート端部から前記第１シールプレート端部へと前記シールプレート厚さの内側に延びる、第３セット段付き位置決めリッジを有するか、または、
前記第１筐体コンポーネントは、平面状の積層体であり、この平面状の積層体は、（ｉ）第１面および対向する第２面を有する平面状の発泡パネル層、（ｉｉ）前記発泡パネル層の前記第１面に接着された内面と、外面とを有する平面状の第１構造層、または、（ｉｉｉ）前記発泡パネル層の前記第２面に接着された平面状の第２構造層を含む、請求項１に記載のスペーサシステム。
【請求項４】
前記スペーサプレートは、アクリロニトリルブタジエンスチレン製またはポリ塩化ビニル製のいずれかである、請求項１に記載のスペーサシステム。
【請求項５】
前記第１構造層がメタルシート層であり、
前記第１構造層の前記外面は、前記第１筐体コンポーネントの前記第１面と一致し、
前記第２構造層がメタルシート層である、
請求項３に記載のスペーサシステム。
【請求項６】
前記第１スペーサプレートは、前記床端部の長さに等しいスペーサプレート長さを有し

、かつ、前記第２スペーサプレートは、前記屋根端部長さに等しいスペーサプレート長さを有し、
前記第１スペーサプレートは、前記床コンポーネントの前記端部に隣接する前記床コンポーネントの前記底面に対して位置決めされた第１の複数のスペーサプレートのうちの１つであり、
前記第２スペーサプレートは、前記床コンポーネントの前記端部に隣接する前記床コンポーネントの前記底面に対して位置決めされた第２の複数のスペーサプレートのうちの１つであり、
前記積層された建築構造体は、前記第１シールプレートの前記第２シールプレート端部から前記第１シールプレートの前記第１シールプレート端部へと前記シールプレート厚さの内側に延びる、第５セット段付き位置決めリッジをさらに有し、
前記第２シールプレートの前記第２シールプレート端部から前記第２シールプレートの前記第１シールプレート端部へと前記シールプレート厚さの内側に延びる第６セット段付き位置決めリッジをさらに有し、
前記第１スペーサプレートおよび前記第２スペーサプレートの各々は、アクリロニトリルブタジエンスチレン製またはポリ塩化ビニル製のいずれかであり、
または、前記床コンポーネントは、平面状の積層体であり、この平面状の積層体は、
（ｉ）第１面および対向する第２面を有する平面状の発泡パネル層、
（ｉｉ）前記発泡パネル層の前記第１面に接着された内面と、外面とを有する平面状の第１構造層、
（ｉｉｉ）前記発泡パネル層の前記第２面に接着された第１面と、対向する第２面と、を備えた平面状の第２構造層を有する、請求項２に記載の積層された建築構造体。
【請求項７】
前記床コンポーネントの前記第１構造層がメタルシート層であり、
前記床コンポーネントの前記第１構造層の前記外面は、前記床コンポーネントの前記底面と一致し、
前記床コンポーネントの前記第２構造層がメタルシート層であり、
前記床コンポーネントが、第１面および対向する第２面を備えた保護層をさらに有し、前記保護層の前記第１面が、前記第２構造層の前記対向する第２面に接着されている、請求項６に記載の積層された建築構造体。
【請求項８】
前記屋根コンポーネントは、平面状の積層体であり、この平面状の積層体は、（ｉ）第１面および対向する第２面を有する平面状の発泡パネル層、（ｉｉ）前記発泡パネル層の前記第１面に接着された内面と、外面とを有する平面状の第１構造層、（ｉｉｉ）前記発泡パネル層の前記第２面に接着された第１面と、対向する第２面と、を備えた平面状の第２構造層を有し、
前記屋根コンポーネントの前記第１構造層がメタルシート層であり、
前記屋根コンポーネントの前記第１構造層の前記外面は、前記屋根コンポーネントの前記上面と一致し、
前記屋根コンポーネントの前記第２構造層がメタルシート層であり、
前記屋根コンポーネントが、第１面および対向する第２面を備えた保護層をさらに有し、前記保護層の前記第１面が、前記第２構造層の前記対向する第２面に接着されている、請求項２に記載の積層された建築構造体。
【請求項９】
前記保護層はＭｇＯ製である、請求項７に記載の積層された建築構造体。
【請求項１０】
建築が所望される場所に運搬可能な折り畳まれた建築構造体であって、
（ａ）第１および第２長手方向床端部、第１および第２横断方向床端部、および厚さを有する平面状で矩形状の第１床部分を含む固定空間部分を有し、前記第１床部分は、前記厚さ方向に、（ｉ）第１面および対向する第２面を備えた第１構造層を有し、（ｉｉ）第

１面および対向する第２面を備えた発泡パネル層を有し、前記発泡パネル層の前記第１面は、前記第１構造層の前記対向する第２面に接着されており、（ｉｉｉ）第１面および対向する第２面を備えた第２構造層を有し、前記第２構造層の前記第１面は、前記発泡パネル層の前記対向する第２面に接着されており、（ｉｖ）前記第１長手方向床端部に近接する第１端部補強部と、前記第２長手方向床端部に近接する第２端部補強部と、を有し、

（ｂ）前記第１床部分は、前記第１構造層と前記第２構造層との間に、（ｉ）横断方向に向けられて、前記第１長手方向床端部に第１開口部を画定して前記第２長手方向床端部に第２開口部を画定するように、前記第１長手方向床端部から前記第２長手方向床端部までの距離をまたぐ第１フォーク管と、（ｉｉ）前記第１端部補強部と前記第１フォーク管とに固定された、平面状で細長く長手方向に向けられた第１フォーク管プレートと、（ｉｖ）前記第２端部補強部と前記第１フォーク管とに固定された、平面状で細長く長手方向に向けられた第２フォーク管プレートと、を有する、折り畳まれた建築構造体。

【請求項１１】

前記第１床部分は、さらに、前記第１構造層と前記第２構造層との間に、（ｉｉ）横断方向を向いていて、前記第１長手方向床端部に第３開口部を画定して前記第２長手方向床端部に第４開口部を画定するように、前記第１フォーク管から離間されて前記第１長手方向床端部から前記第２長手方向床端部までの前記距離をまたぐ第２フォーク管と、（ｉｉ）前記第１端部補強部と前記第２フォーク管とに固定された、平面状で細長く長手方向に向けられた第３フォーク管プレートと、（ｉｖ）前記第２端部補強部と前記第１フォーク管とに固定された、平面状で細長く長手方向に向けられた第４フォーク管プレートと、を有する、請求項１０に記載の折り畳まれた建築構造体。

【請求項１２】

前記第１フォーク管プレートは、前記第１端部補強部に沿って前記第２フォーク管から離れる方向に前記第１フォーク管を越えて延び、かつ、前記第３フォーク管プレートは、前記第１端部補強部に沿って前記第１フォーク管から離れる方向とは反対方向に前記第２フォーク管を越えて延び、

前記第２フォーク管プレートは、前記第２端部補強部に沿って前記第２フォーク管から離れる方向に前記第１フォーク管を越えて延び、かつ、前記第４フォーク管プレートは、前記第２端部補強部に沿って前記第１フォーク管から離れる方向とは反対方向に前記第２フォーク管を越えて延び、

前記床部分の前記第１構造層がメタルシート層であり、

前記第１および前記第２フォーク管は、その断面が矩形状である、請求項１１に記載の折り畳まれた建築構造体。

【請求項１３】

前記第１および前記第２フォーク管は、前記第１構造層に接している、請求項１２に記載の折り畳まれた建築構造体。

【請求項１４】

（ｄ）第３および第４長手方向床端部、第３および第４横断方向床端部、および厚さを有する平面状で矩形状の第２床部分を有し、前記第２床部分は、前記厚さにわたる積層構造を有し、（ｉ）第１面および対向する第２面を備えた第１構造層を有し、（ｉｉ）第１面および対向する第２面を備えた発泡パネル層を有し、前記発泡パネル層の前記第１面は、前記第１構造層の前記対向する第２面に接着されており、（ｉｉｉ）第１面および対向する第２面を備えた第２構造層を有し、前記第２構造層の前記第１面は、前記発泡パネル層の前記対向する第２面に接着されており、

（ｆ）前記第２床部分が、前記第２および第３長手方向床端部に近接する水平軸を中心とする角回転が可能となるように、前記第２床部分に床部分を回動可能に連結するための手段を有し、前記角回転は、前記第１床部分に対して角度をなすように向いた第２床部分折り畳み位置から、前記第１床部分と同一平面上にある第２床部分の展開位置までの回転である、請求項１０に記載の折り畳まれた建築構造体。

【請求項１５】

建築が所望される場所に運搬可能な折り畳まれた建築構造体であって、
（ａ）第１および第２長手方向床端部、第１および第２横断方向床端部、および厚さを有する平面状で矩形状の第１床部分を含む固定空間部分を有し、前記第１床部分は、積層構造を有し、この積層構造は、前記厚さ方向に、（ｉ）第１面および対向する第２面を備えた第１構造層を有し、（ｉｉ）第１面および対向する第２面を備えた発泡パネル層を有し、前記発泡パネル層の前記第１面は、前記第１構造層の前記対向する第２面に接着されており、（ｉｉｉ）第１面および対向する第２面を備えた第２構造層を有し、前記第２構造層の前記第１面は、前記発泡パネル層の前記対向する第２面に接着されており、（ｉｖ）前記第１長手方向床端部に近接する第１端部補強部と、前記第２長手方向床端部に近接する第２端部補強部と、を有し、
（ｂ）前記積層構造を補強するとともに横断方向を向いた第１ビームを有し、この第１ビームは、前記第１長手方向床端部に近接して配置された第１端と、前記第２長手方向床端部に近接して配置された第２端とを有し、
（ｃ）前記第１床部分は、前記第１構造層と前記第２構造層との間に、（ｉ）前記横断方向に向いていて、かつ、前記第１ビームの第１側と離間した第１フォーク管を有し、前記第１フォーク管は、前記第１長手方向床端部に第１開口部を画定して前記第２長手方向床端部に第２開口部を画定するように、前記第１長手方向床端部から前記第２長手方向床端部までの距離 をまたぎ、（ｉｉ）前記第１端部補強部に対して配置され、かつ、前記第１端部補強部と前記第１フォーク管とに固定された、平面状で細長く長手方向に向けられた第１フォーク管プレートを有し、前記第１フォーク管プレートは、前記第１フォーク管と前記第１ビームの間の距離にわたる長手方向長さを有し、かつ、（ｉｖ）前記第２端部補強部に対して配置され、かつ、前記第２端部補強部と前記第１フォーク管とに固定された、平面状で細長く長手方向に向けられた第２フォーク管プレートを有し、前記第２フォーク管プレートは、前記第１フォーク管と前記第１ビームの間の前記距離にわたる長手方向長さを有する、
折り畳まれた建築構造体。
【請求項１６】
前記第１床部分は、さらに、前記第１構造層と前記第２構造層との間に、（ｉｉ）横断方向を向いて、かつ、前記第１側と対向する前記第１ビームの第２側と離間した第２フォーク管を有し、前記第２フォーク管は、前記第１長手方向床端部に第３開口部を画定して前記第２長手方向床端部に第４開口部を画定するように、前記第１長手方向床端部から前記第２長手方向床端部までの前記距離をまたぎ、（ｉｉ）前記第１端部補強部と前記第２フォーク管とに固定された、平面状で細長く長手方向に向いた第３フォーク管プレートを有し、前記第３フォーク管プレートは、前記第２フォーク管と前記第１ビームの間の距離にわたる長手方向長さを有し、かつ、（ｉｖ）前記第２端部補強部と前記第１フォーク管とに固定された、平面状で細長く長手方向に向けられた第４フォーク管プレートを有し、前記第４フォーク管プレートは、前記第２フォーク管と前記第１ビームの間の前記距離にわたる長手方向長さを有する、請求項１５に記載の折り畳まれた建築構造体。
【請求項１７】
前記第１フォーク管プレートは、前記第１端部補強部に沿って前記第１ビームから離れる方向に前記第１フォーク管を越えて延び、かつ、前記第３フォーク管プレートは、前記第１端部補強部に沿って前記第１ビームから離れる方向とは反対方向に前記第２フォーク管を越えて延びるか、または、
前記第２フォーク管プレートは、前記第２端部補強部に沿って前記第１ビームから離れる方向に前記第１フォーク管を越えて延び、かつ、前記第４フォーク管プレートは、前記第２端部補強部に沿って前記第１ビームから離れる方向とは反対方向に前記第２フォーク管を越えて延びる、請求項１６に記載の折り畳まれた建築構造体。
【請求項１８】
前記床部分の前記第１構造層がメタルシート層であり、
前記第１および前記第２フォーク管は、その断面が矩形状であり、

前記第１および前記第２フォーク管は、前記第１構造層に接している、請求項１５に記載の折り畳まれた建築構造体。

【請求項１９】

（ｄ）第３および第４長手方向床端部、第３および第４横断方向床端部、および厚さを有する平面状で矩形状の第２床部分を有し、前記第２床部分は、前記厚さにわたる積層構造を有し、（ｉ）第１面および対向する第２面を備えた第１構造層を有し、（ｉｉ）第１面および対向する第２面を備えた発泡パネル層を有し、前記発泡パネル層の前記第１面は、前記第１構造層の前記対向する第２面に接着されており、（ｉｉｉ）第１面および対向する第２面を備えた第２構造層を有し、前記第２構造層の前記第１面は、前記発泡パネル層の前記対向する第２面に接着されており、

（ｅ）前記第２床部分の前記積層構造を補強するとともに横断方向を向いた第２ビームを有し、この第２ビームは、前記第３長手方向床端部に近接して配置された第３端と、前記第４長手方向床端部に近接して配置された第４端とを有し、

（ｆ）前記第２および第３長手方向床端部に近接する水平軸を中心として前記第２床部分が角回転可能となるように、前記第２ビームの前記第３端は、前記第１ビームの前記第２端に回動可能に接続されており、前記角回転は、前記第１床部分に対して角度をなすように向いた第２床部分折り畳み位置から、前記第１床部分と同一平面上にある第２床部分の展開位置までの回転である、請求項１５に記載の折り畳まれた建築構造体。